

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 市立ひらかた子ども発達支援センター 保護者等数(児童数)82 回収数63 割合77 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	60	2	1	0	園庭の広さが充分ではない。	広い園庭を増設するための土地確保は難しいですが、保育・療育内容に応じた空間の作り方を工夫し、子どもがのびのびと活動できるように努めます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	55	7	1	0	専門性の高い先生の人数を増やしてほしい。/セラピーは先生によって専門性の差を感じます。	一人ひとりの子どもたちの発達の状況や家族のニーズに合わせた発達支援を充実していけるように工夫および専門スタッフの適切な人員配置に努めます。また、より専門性高い療育を提供できるように職員に対して、研修を実施しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	59	2	1	1	廊下の手すりが子供に合わせた高さになっているのは分かるのですが、ハイハイや座ったりすると丁度手すりの金具が頭の高さにくるので危ないなと思う事がありました。	誰もが利用しやすい施設を目指します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	61	2	0	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	57	4	1	1		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	53	6	0	4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	58	3	0	2		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	53	3	1	6	色々な遊びができて子供と一緒に楽しんでいます。/コロナ禍で活動内容に制限もあるなか、先生がよく考えてくださり様々な体験ができています。	より良いプログラムが提供できるよう、工夫しながら取り組んでまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	10	41	10	交流があれば良い刺激にはなるんだろうと思いますがコロナ禍でなかなか実現出来ないだろうと思っているので焦らずとも良いと思っています。/コロナ禍なので仕方ないことだと思います。/障害のない子どもたちと交流する機会があったらいいなと思います	今年度はコロナウイルス感染症の影響により、例年実施している保育所との交流は中止としましたが、今後は感染状況を鑑み、子どもたちの安全を最優先に考えた上で実施を検討してまいります。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	59	2	2	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	58	2	0	3		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)が行われている	35	19	3	6	コロナ禍で、懇談や行事集会が中止になっていて、機会がない。/経験豊富な先生方のアドバイスなどとても参考になりますし、一緒に考えて一緒に観察をして下さる先生方に感謝しています。/コロナ禍で機会が少ないので仕方ないが父親と母親の障害に対する理解や負担の差を感じている。	例年実施している「子育て講座」については、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部しか実施できませんでしたが、引き続き、家族支援プログラムを取り入れた内容を検討・実施していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていくか	58	3	1	1	どんな些細なお話でも聞いてくれて一緒に喜んで下さるのが嬉しいです。	子どもの状況・課題については、保護者と日々の様子や発達の状況などを直接あるいは連絡ノートや電話などで密に伝え合い、共通理解が持てるように努めます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	59	4	0	0		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	36	16	5	6	今はコロナ禍の為保護者同士の関わりが少なくなっていますが、出来る限り保護者同士で関わられるように工夫していただけていると思います。/コロナ禍である為活動が制限されているので、十分とは思わない。	今年度については、コロナ禍により集うことが困難でしたが、保護者交流は大事だと認識しており、発達支援や子育てに関する情報提供と保護者同士のつながりを図ります。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	51	6	5	1	連絡帳に記入しても流されることがある/報連相が素早く安心してお任せできません。/国から府、府から市とおりでくるとの説明があったが、時間がかかり、決定が遅いと思うことがある。また規則が多いので改善を期待せず諦めることも多い。/子供はそれぞれみんな違うのでできているからではなくもう少し柔軟に対応して欲しいと思うことが多々あります。	保護者への連絡やお知らせについては、コドモンなど連絡アプリを活用し、迅速に対応できるよう努めています。保護者からの相談・要望については、できる限り迅速かつ適切に対応できるよう取り組んでまいります。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	60	2	1	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	55	2	2	4		
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	59	1	0	3		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	50	6	5	2	小学校では引き渡し訓練が実施されているが、発達支援センターでは実施していない。緊急時の子の引き渡しはどう行われるのか不安がある。/訓練は避難訓練はあるものの、防犯訓練、感染症訓練は行われているとは聞いていない。実際コロナ感染者が出たときの対応は迅速ではないことや、保護者等に説明が不足している。	避難訓練については、さまざまなシチュエーションを想定した実施を検討してまいります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	51	3	0	9		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	56	2	0	5	毎回センターに行くことを楽しみにしています。/登所の日は出発時間まで玄関付近をウロウロして今か今かと待ち遠しくしている。/まだ意志をはっきりと伝えることができないので楽しみにしているか判断することができません。/とても楽しみにしていて大好きな先生達に遊んでもらえるのが嬉しいようです! /毎朝タクシー乗ると楽しみなのかはしやぎながら支援センターへ送ってもらっています。	子どもたちが楽しく通所できるよう努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足している	52	8	2	1	どの先生方も名前を覚えて下さっていて優しくお声をかけて下さるので、とても安心して通えています。/年配の方で保護者に対して敬語を使わない方がいます。ビジネスマナーがなってないと思います。	事業所の支援に満足していただけるよう、支援内容の充実とともに接遇の向上に努めてまいります。
市独自の質問項目	24	(発達相談を利用されている保護者にお伺いします)心理相談員の発達検査による助言が子どものより良い発達成長を促しているか	39	12	1	4	相談してもそんな大した回答が得れない。/発達検査で何を調べてどういう意図があるのか難しいけど知りたいと思う。結果に落ち込むこともある。	今後も子どものより良い発達成長を促せるよう発達検査や助言を通じてサポートしてまいります。
	25	(なのはな通所児で介護タクシーもしくはタクシーを利用されてる保護者にお伺いします)通所にかかる身体的な負担が軽減されているか	14	1	0	0	負担では無いが…急発進や急ブレーキをするタクシーの運転手さんがいらっしやる。/相乗りで気疲れする事もある。	タクシー送迎に関する不都合はタクシー会社に改善等申し入れてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。